

1. 与えられた 2 点 A(4, 7), B(2, 1) を結ぶ線分 AB に対して, 2:3 の比に内分, 外分する点の座標を求めよ。

2. 次の 3 点を頂点とする $\triangle ABC$ の重心の座標を求めよ。A(-3, 0), B(2, 5), C(2, 1)

3. 2 点 A(1, 4), B(3, 1) から等距離にある直線 $y=2x-1$ 上の点座標を求めよ。

4. 3 点 A(1, -2), B(-1, 2), C を頂点とする三角形が正三角形になるとき, 点 C の座標を求めよ。

5. 点(3, 2) を通り, 2 点(-3, -2), (5, 7) を結ぶ線分に平行な直線と垂直な直線の方程式を, それぞれ求めよ。

6. 2 点 A(1, 2), B(4, 1) を結ぶ線分の垂直二等分線の方程式を求めよ。

7. 直線 $3x+2y-6=0$ について, 点(3, 1) と対称な点の座標を求めよ。

8. 3点 $O(0, 0)$, $A(4, 6)$, $B(8, 3)$ を頂点とする三角形 OAB の面積を求めよ。

9. 3直線 $x-2y+9=0$, $3x+y-1=0$, $ax-y+5=0$ が三角形を作らないとき, 定数 a の値を求めよ。

10. 次の直線は, 定数 k の値に関係なく定点を通る。その定点の座標を求めよ。

$$(2k+1)x + (k+4)y - k + 3 = 0$$

11. 次の3点を通る円の方程式を求めよ。 $(-3, 4)$, $(4, 5)$, $(1, -4)$

12. 2点 $(0, 1)$, $(2, 3)$ を直径の両端とする円の方程式を求めよ。

13. 2点 $(-5, 1)$, $(2, 8)$ を通り, x 軸に接する円の方程式を求めよ。

1. 与えられた 2 点 A(4, 7), B(2, 1) を結ぶ線分 AB に対して, 2:3 の比に内分, 外分する点の座標を求めよ。

解答 順に $\left(\frac{16}{5}, \frac{23}{5}\right), (8, 19)$

内分する点の座標, 外分する点の座標の順に

$$\left(\frac{3 \cdot 4 + 2 \cdot 2}{2+3}, \frac{3 \cdot 7 + 2 \cdot 1}{2+3}\right) \text{ すなわち } \left(\frac{16}{5}, \frac{23}{5}\right)$$

$$\left(\frac{-3 \cdot 4 + 2 \cdot 2}{2-3}, \frac{-3 \cdot 7 + 2 \cdot 1}{2-3}\right) \text{ すなわち } (8, 19)$$

2. 次の 3 点を頂点とする $\triangle ABC$ の重心の座標を求めよ。A(-3, 0), B(2, 5), C(2, 1)

解答 $\left(\frac{1}{3}, 2\right)$

$$\left(\frac{-3+2+2}{3}, \frac{0+5+1}{3}\right) \text{ すなわち } \left(\frac{1}{3}, 2\right)$$

3. 2 点 A(1, 4), B(3, 1) から等距離にある直線 $y=2x-1$ 上の点座標を求めよ。

解答 $\left(\frac{13}{8}, \frac{9}{4}\right)$

求める点を P とすると, P は直線 $y=2x-1$ 上にあるから, その座標は $(x, 2x-1)$ とおくことができる。

$$AP=BP \text{ から } AP^2=BP^2$$

$$\text{したがって } (x-1)^2+(2x-1-4)^2=(x-3)^2+(2x-1-1)^2$$

$$(x-1)^2+(2x-5)^2=(x-3)^2+2^2(x-1)^2$$

$$\text{整理して } 8x-13=0$$

$$\text{よって } x=\frac{13}{8} \quad \text{このとき } 2x-1=2 \cdot \frac{13}{8}-1=\frac{9}{4}$$

$$\text{ゆえに, 求める点の座標は } \left(\frac{13}{8}, \frac{9}{4}\right)$$

参考 求める点Pは, 線分ABの垂直二等分線と $y=2x-1$ の交点である。

4. 3 点 A(1, -2), B(-1, 2), C を頂点とする三角形が正三角形になるとき, 点 C の座標を求めよ。

解答 $(2\sqrt{3}, \sqrt{3}), (-2\sqrt{3}, -\sqrt{3})$

点 C の座標を (x, y) とおく。

$$\triangle ABC \text{ が正三角形であるとき } AB=BC=CA$$

$$\text{すなわち } AB^2=BC^2=CA^2$$

$$AB^2=BC^2 \text{ から } (-1-1)^2+[2-(-2)]^2=[x-(-1)]^2+(y-2)^2$$

$$BC^2=CA^2 \text{ から } [x-(-1)]^2+(y-2)^2=(1-x)^2+(-2-y)^2$$

$$\text{整理すると } (x+1)^2+(y-2)^2=20 \quad \dots \dots ①$$

$$x=2y \quad \dots \dots ②$$

$$② \text{ を } ① \text{ に代入して } (2y+1)^2+(y-2)^2=20$$

$$\text{整理すると } 5y^2=15 \quad \text{よって } y=\pm\sqrt{3}$$

$$② \text{ から } y=\sqrt{3} \text{ のとき } x=2\sqrt{3}, y=-\sqrt{3} \text{ のとき } x=-2\sqrt{3}$$

よって, 点 C の座標は $(2\sqrt{3}, \sqrt{3}), (-2\sqrt{3}, -\sqrt{3})$

5. 点(3, 2) を通り, 2 点(-3, -2), (5, 7) を結ぶ線分に平行な直線と垂直な直線の方程式を, それぞれ求めよ。

解答 順に $9x-8y-11=0, 8x+9y-42=0$

$$2 \text{ 点 } (-3, -2), (5, 7) \text{ を結ぶ線分の傾きは } \frac{7-(-2)}{5-(-3)}=\frac{9}{8}$$

[1] 平行な直線の方程式は

$$y-2=\frac{9}{8}(x-3) \text{ すなわち } 9x-8y-11=0$$

$$[2] \text{ 垂直な直線の傾きを } m \text{ とすると } \frac{9}{8}m=-1 \quad \text{よって } m=-\frac{8}{9}$$

したがって, 求める垂直な直線の方程式は

$$y-2=-\frac{8}{9}(x-3) \text{ すなわち } 8x+9y-42=0$$

6. 2 点 A(1, 2), B(4, 1) を結ぶ線分の垂直二等分線の方程式を求めよ。

解答 $3x-y-6=0$

$$\text{線分 } AB \text{ の中点の座標は } \left(\frac{1+4}{2}, \frac{2+1}{2}\right) \text{ すなわち } \left(\frac{5}{2}, \frac{3}{2}\right)$$

$$\text{また, 直線 } AB \text{ の傾きは } \frac{1-2}{4-1}=-\frac{1}{3}$$

直線 AB に垂直な直線の傾きを m とすると

$$-\frac{1}{3}m=-1 \quad \text{ゆえに } m=3$$

よって, 求める直線は, 点 $\left(\frac{5}{2}, \frac{3}{2}\right)$ を通り, 傾きが 3 であるから, その方程式は

$$y-\frac{3}{2}=3\left(x-\frac{5}{2}\right) \text{ すなわち } 3x-y-6=0$$

7. 直線 $3x+2y-6=0$ について, 点(3, 1) と対称な点の座標を求めよ。

解答 $\left(\frac{9}{13}, -\frac{7}{13}\right)$

2 点(3, 1), (p, q) を通る直線が直線 $3x+2y-6=0$ に垂直であるから

$$\frac{q-1}{p-3} \cdot \left(-\frac{3}{2}\right)=-1$$

$$\text{すなわち } 2p-3q=3 \quad \dots \dots ①$$

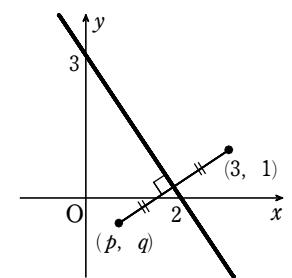
また, 2 点(3, 1), (p, q) を結ぶ線分の中点が, 直線 $3x+2y-6=0$ 上にあるから

$$3 \cdot \frac{3+p}{2} + 2 \cdot \frac{1+q}{2} - 6 = 0$$

$$\text{すなわち } 3p+2q=1 \quad \dots \dots ②$$

$$\text{①, ② を連立して解くと } p=\frac{9}{13}, q=-\frac{7}{13}$$

$$\text{したがって, 求める点の座標は } \left(\frac{9}{13}, -\frac{7}{13}\right)$$



8.3 点 O(0, 0), A(4, 6), B(8, 3) を頂点とする三角形 OAB の面積を求めよ。

解答 18

2点 O, A を通る直線の方程式は

$$3x - 2y = 0$$

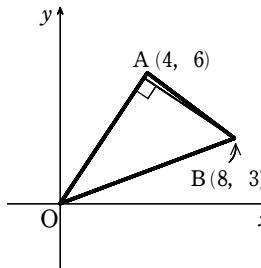
点 B と直線 OA の距離 h は

$$h = \frac{|3 \cdot 8 - 2 \cdot 3|}{\sqrt{3^2 + (-2)^2}} = \frac{18}{\sqrt{13}}$$

$$\text{また } OA = \sqrt{4^2 + 6^2} = 2\sqrt{13}$$

よって、求める面積は

$$\frac{1}{2} \cdot OA \cdot h = \frac{1}{2} \cdot 2\sqrt{13} \cdot \frac{18}{\sqrt{13}} = 18$$



別解 O(0, 0), A(x_1, y_1), B(x_2, y_2) のとき $\triangle OAB = \frac{1}{2} |x_1y_2 - x_2y_1|$

9.3 直線 $x - 2y + 9 = 0$, $3x + y - 1 = 0$, $ax - y + 5 = 0$ が三角形を作らないとき、定数 a の値を求めよ。

解答 $a = -3, \frac{1}{2}, 1$

$x - 2y + 9 = 0 \dots \text{①}$, $3x + y - 1 = 0 \dots \text{②}$, $ax - y + 5 = 0 \dots \text{③}$ とする。

直線 ① の傾きは $\frac{1}{2}$, 直線 ② の傾きは -3 , 直線 ③ の傾きは a

よって、3直線 ①, ②, ③ が三角形を作らないとき、次の2つの場合がある。

[1] 直線 ③ が直線 ① または直線 ② と平行になる。

直線 ③ が直線 ① と平行になるとき $a = \frac{1}{2}$

直線 ③ が直線 ② と平行になるとき $a = -3$

[2] 3直線が1点で交わる。

①, ② を連立して解くと $x = -1, y = 4$

よって、2直線 ①, ② の交点の座標は $(-1, 4)$

直線 ③ が点 $(-1, 4)$ を通るとき $a \cdot (-1) - 4 + 5 = 0$

よって $a = 1$

以上から、求める a の値は $a = -3, \frac{1}{2}, 1$

10. 次の直線は、定数 k の値に関係なく定点を通る。その定点の座標を求めよ。

$$(2k+1)x + (k+4)y - k + 3 = 0$$

解答 (1, -1)

与式を k について整理すると $k(2x + y - 1) + x + 4y + 3 = 0$

これを k についての恒等式と考えると $2x + y - 1 = 0, x + 4y + 3 = 0$

これを解いて $x = 1, y = -1$

よって、与えられた直線は定点 $(1, -1)$ を通る。

11. 次の3点を通る円の方程式を求めよ。 $(-3, 4), (4, 5), (1, -4)$

解答 $x^2 + y^2 - 2x - 2y - 23 = 0$

求める円の方程式を $x^2 + y^2 + lx + my + n = 0$ とする。

点 $(-3, 4)$ を通るから $(-3)^2 + 4^2 - 3l + 4m + n = 0$

$$\text{ゆえに } 3l - 4m - n = 25 \dots \text{①}$$

点 $(4, 5)$ を通るから $4^2 + 5^2 + 4l + 5m + n = 0$

$$\text{ゆえに } 4l + 5m + n = -41 \dots \text{②}$$

点 $(1, -4)$ を通るから $1^2 + (-4)^2 + l - 4m + n = 0$

$$\text{ゆえに } l - 4m + n = -17 \dots \text{③}$$

①, ②, ③ を解いて $l = -2, m = -2, n = -23$

$$\text{よって } x^2 + y^2 - 2x - 2y - 23 = 0$$

12. 2点 $(0, 1), (2, 3)$ を直径の両端とする円の方程式を求めよ。

解答 $(x - 1)^2 + (y - 2)^2 = 2$

円の中心は、与えられた2点を結ぶ線分の中点であるから、その座標は $\left(\frac{0+2}{2}, \frac{1+3}{2}\right)$ すなわち $(1, 2)$

$$\text{半径は } \frac{1}{2}\sqrt{(2-0)^2 + (3-1)^2} = \sqrt{2}$$

$$\text{よって } (x - 1)^2 + (y - 2)^2 = 2$$

13. 2点 $(-5, 1), (2, 8)$ を通り、 x 軸に接する円の方程式を求めよ。

解答 $(x+10)^2 + (y-13)^2 = 169, (x+2)^2 + (y-5)^2 = 25$

x 軸に接するから、求める円の方程式は $(x-a)^2 + (y-b)^2 = b^2$ とおける。

これが2点 $(-5, 1), (2, 8)$ を通るから

$$(-5-a)^2 + (1-b)^2 = b^2, (2-a)^2 + (8-b)^2 = b^2$$

$$\text{ゆえに } a^2 + 10a - 2b + 26 = 0 \dots \text{①}$$

$$a^2 - 4a - 16b + 68 = 0 \dots \text{②}$$

$$\text{①} \times 8 - \text{②} \text{ から } 7a^2 + 84a + 140 = 0 \text{ すなわち } a^2 + 12a + 20 = 0$$

$$\text{これを解いて } a = -10, -2$$

$$\text{また, } (-5-a)^2 + (1-b)^2 = b^2 \text{ から } b = \frac{1}{2} \{ (a+5)^2 + 1 \}$$

この式に求めた a の値を代入すると

$$a = -10 \text{ のとき } b = 13, a = -2 \text{ のとき } b = 5$$

よって、求める円の方程式は

$$(x+10)^2 + (y-13)^2 = 169, (x+2)^2 + (y-5)^2 = 25$$